



SOSのサインは、さまざまです

イライラしてしまう

からだの調子がすぐれない

なかなか眠れない 朝おきられない 学校に行きたくない



集中できない

コロナのことを考えて 嫌な気持ちになる

自分を傷つけてしまう

など…

SOSのサインに気づいたら

××が悪いのかな…

△△してあげたら いいのかな… サインに気づいたおとなも、焦ったり、困惑したりするかもしれません

- いろいろな考えが浮かぶかもしれません
- その前に、いちばん大切なことは、

まず、こどもの話を聴くことです

※それぞれのSOSのサインへの対応のヒントはこちらを参照ください

 $https://www.ncchd.go.jp/center/activity/covid19_kodomo/report/pcaresymptom0828.pdf$



でも「話を聴く」ってどうしたらいいの?

困っていることがあったら ひとりで悩まず相談してね

と伝えても、なかなか話してもらえないこともあるかもしれません…

べつに…

大丈夫…



こどもだってわからない

どうしたらいいか よく分かりません

話してもどうにもならない ことだってある

それをかんがえるのは むずかしい



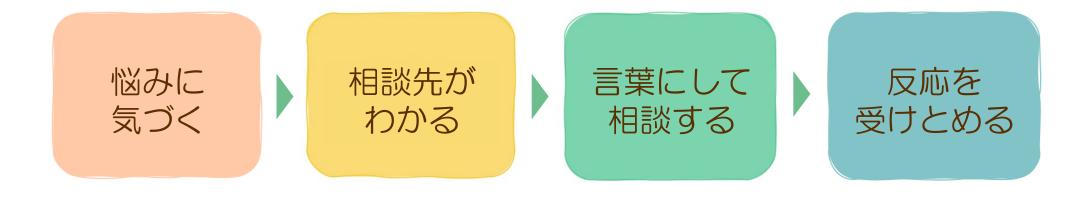
なにがふあんなのかが わからない

わからなくて困ってるから教えてほしいです それに相談するのは難しいから手伝ってください



相談するのは、けつこう大変

「相談してね」と言われても…



相談には多くのプロセスがあり、

悩んだり困ったりしているときほど、そのハードルが高くなります

話を聴くときに心がけたいこと(1)

- プライバシーの保たれた、静かで安心できる場所を用意する
- ・ 率直に、心配していることを伝える

最近なんとなく元気がないように見えるよ

• 誘導しないで、オープンに尋ねる

どんな気持ちなの?

話を聴くときに心がけたいこと ②

・ 評価や解決の前に、こどもの体験を共有する

もう少し教えて

それってどんな感じなの?

• こどもの力に一緒に気づく

そういうとき、どうしてる?

それってどんな風に役立ってる?

こどもが持っている力を支える

1 だれかに話す



「困っていること」だけでなく、 「工夫していること」「役立っていること」など ポジティブな面も尋ねてみましょう

4 だきしめる あまえる



3 書き出す



こどもが考えた。 気持ちを兼にする 23のくふう

20 流く わらう







第5回【コロナ×こどもアンケート】「こどもが考えた『気持ちを楽にする23のくふう』」より. →

言葉にならない「声」も聴く

- なかなか話をしたがらない
- 固まってしまう
- 大丈夫そうではないのに「大丈夫」と言われて、話が進まない
- 言葉にはしないけれど、何だかふだんと違う感じがする
- わざと明るくしているように見える
- ・心身の調子が悪そう
- しんどそうに見える



会話が途切れてしまうときは?

- 「あなたのことを気にかけている」ということを伝える
- 心配をかけていいこと、いつでも話を聴けること、を伝える
- 声をかけてほしいポイントを具体的に伝える

眠れない

家や学校で嫌なことをされている

いつもやる気がでない

自分や周りを傷つけたいと思う

発達に応じたスキンシップ、一緒に穏やかな時間を過ごすのも◎

学校や相談機関との連携のポイント

「ほかの人には言わないで」と伝えてくれたときは、 なぜそう思っているのか、その背景を丁寧に聴く



- こどもの様子をだれかに伝えるときには、こども自身に同意を得た上で、できればこども同席で話す
- こどものことは、おとな同士で決めない
- ・必要に応じて、複数の関係者や機関と連携をとる

医療との連携が必要なとき

- ・眠れない日が続く
- 食事がとれないことが続く
- ・不安や恐怖感が強い
- いつもイライラしていて落ち着かない
- 不登校や外に出られない状態が続く
- ・自分や人を傷つける
- 死にたい・消えたいと思うときがある



など

受診先がわからないときは…

★ かかりつけの小児科医・精神科医

こどもの心の問題について、幅広く かつ専門的に研修を重ねた医師たちです

近くの「**子どもの心相談医**」を探してみるのも ©

https://www.jpeda.or.jp/cgi/sp/index.cgi?c=member-counseling_list



「子どもの心の診療機関」を検索できるマップ もあります

https://www.ncchd.go.jp/kokoro/kyotenmap.php



- ★ スクールカウンセラー
- ★ 地域の精神福祉保健センターの窓口 など
 - こども本人が嫌がる場合には、何を心配しているのか尋ねてみましょう
 - 保護者だけが相談するときには、できるだけそのことをこどもと共有しましょう

ケアする人のケアも大切に

- おとなももちろん、コロナの影響を受けています
- ・自分や家族の仕事の内容の変化、感染への対応…
- しかも、リフレッシュはこれまで通りにいきません。



一人で抱えないで、共有しましょうご自身のケアをしましょうリラックス・・・

ちょっとしんどい、とかんじているこどもたちへ

●チャイルドライン

◆18さいまでのこどもがなんでもそうだんできます◆

でんわ 0120-99-7777 (午後4時から9時)

チャットでそうだんできる日もあります



https://childline.or.jp/

●よりそいホットライン

◆大人もこどももそうだんできます◆

でんわ 0120-279-338 (24時間 いつでも)



https://www.since2011.net/yorisoi/

● MEX(ミークス)

◆10代のこどものそうだん先まとめサイト◆



https://me-x.jp/

●児童相談所(じどうそうだんじょ)

◆いえのことでしんぱいなことがあるとき◆

でんわ 189 (24時間 いつでも)



https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/kodomo_kosodate/dial_189.html

しんどいって言えない

◆ 自分をきずつけてしまうことがあるとき◆ 自分をきずつけたことのある10-15さいは10人に1人



https://www.ncchd.go.jp/center/activity/covid19_kodomo/news/selfharm.html

